

学校の様子(2/22～2/26)

2/22(月)感謝の会:いつもありがとうございます!

先週の放送朝会で話したように、体育館で感謝の会を行うことはできませんでしたが、本日帰りの一斉下校の際に、交通指導員さんや交通ボランティアの皆様、給食センターやPTAでお世話になっている皆様にお越しいただき、お手紙とともに直接「ありがとうございます」の気持ちを伝えることができました。児童会の皆さんがそれぞれの皆様に手紙をお渡しし、会長が代表して感謝の気持ちを伝えました。多くの皆様のおかげで今があること、支えられていることを心のどこかで子どもたちには感じてほしいです。引き続きお世話になりますが、今後とも市が洞小学校を支えていただきますようよろしくお願いいたします。



2/24(水)6年生:命の授業

6年生が講師に助産師さんを迎えて、体育館にて「命の授業」を行いました。2限と3限に3クラスずつ分かれての実施です。受精から出生までの仕組みを科学的・神秘的に理解することによって、自他の命を大切にすることを高めると、両親への感謝の気持ちをもたせることをねらいとしています。赤ちゃんの成長が分かる人形や、命の誕生までの神秘的な映像とともに、養護教諭と講師の方の分かりやすいお話から、「命の誕生」について考えることができました。子どもたちに限らず、私たち大人も同じで、最初は小さな小さな命から始まり、家族をはじめ多くの支えがあって今があることを感じずにはいられない時間になりました。自分の命も周りの人の命も大切です。生きてると苦しいことや辛いことはありますが、生きてさえすれば・・・楽しいことや嬉しいこともあって、可能性もたくさんあります。命の大切さを改めて教わった気持ちになりました。ありがとうございました。



<授業後に書いた感謝のお手紙より>

★今日の授業で一番びっくりしたのは、私が生まれてくる確率についてです。約3億個の精子の中で、卵子の中に入れるのは1つだけということが印象に残っています。写真でも見ましたが、1mmの大きさもない精子と卵子の結びつきが私の命のスタートだと知って感動しました。また、赤ちゃんの体の大きさが成長していく様子も、人形を見てよく理解することができました。改めて自分の命や人の命を大切にしようと思いました。

★今回は生命の誕生について教えていただきありがとうございます。私たちの命があるだけでもすごいのに、生きてこの瞬間にいるということもすごいことと分かりました。私は今、助産師という仕事に興味をもっています。私も人を支えられる助産師になりたいです。

★今日の授業で、自分や友達の命がとても特別で尊いものなのだと改めて知ることができました。赤ちゃんがおなかの中でどのように成長するのか詳しく聞いて、まだ小さくて体も丈夫ではない妹をもっと大切にしようと思いました。今日帰ったらお母さんやお父さんへ12年分の感謝を伝えたいです。ありがとうございました。

★ぼくは「命の授業」でたくさんのことを学びました。特に感じたのは、自分もいつか子どもができれば、その子が生まれたことを嬉しく思い、それを忘れずに大切に育てたいなと思いました。僕たちがこうして生きて動いているのも、3億分の1くらいのきせきなんだと改めて感じました。今日学んだことを忘れず、自分の命や家族、友人などの命を大切に、今を大切に生きようと思えました。本当にありがとうございました。

2 / 25 (木) 児童会役員選挙

令和3年度前期の児童会役員選挙を3・4・5年生の各教室にて行いました。今回は、事前に撮影した動画の視聴による役員選挙です。会長・副会長・総務委員の定員7名のところに、4・5年生から立候補者が24名出ています。体育館でみんなの前で行う演説と同じように、立候補者は「こんな市が洞小学校にしたい」「自分がなったらこんなことをしたい」との思いを立派に伝える見事な演説でした。ただ、体育館と違うのは、教室で立候補者も一緒に演説をきいているということです。自分で自分の映像を見るのは恥ずかしい気持ちもあって、中には耳を塞いでいる立候補者を見かけました。なんとなく気持ちが分かる気がしましたが、「恥ずかしくないよ！ここにいるだけよりも立候補した人はすごいんだよ！あなたは勇気のあるチャレンジャーだよ！」と、各教室をまわりながら、心の中で応援していました。立候補した24名の皆さんの思いは、話す言葉と緊張感からしっかりと伝わってきました。児童会役員としての活動機会は7名にしか与えられませんが、よりよい市が洞小学校にしたいとの思いは大きなエネルギーです。これからも一緒にみんなで盛り上げていきたいです。



★立会演説の動画を視聴する教室での様子

★用紙を回収する各クラスの選挙管理委員。最後まで立派に活動しました！

2 / 25 (木) 学校保健委員会

一斉下校の後に体育館にて第4回学校保健委員会を行いました。全職員とPTA役員の皆さんが参加しました。今年度の学校保健のまとめとして、健康診断結果や保健室状況から子どもたちの様子について養護教諭から話があり、学校医の先生からご助言をいただきました。今年はコロナの影響で例年とは異なる状況が続いておりますが、昨年度の感染症報告数と比較すると大幅に減少していました。例年心配するインフルエンザの流行がないことが大きいようです。けがの発生については「休み時間のけが」が、昨年多かった「体育」を上回っていました。たくさんけがをすくらしい元気で活動的であることはよいことでもあります。人数が多い本校です。防げるけがは絶対に防がなければなりません。意識を高めるよい機会になりました。講演会では、スクールカウンセラーの山口先生から「本物の自信をはぐくむ子育て」～子どもの心に元気、勇気そして感謝を！～と題した、心に響く、考えさせられる内容の講演でした。比較・競争・結果から生まれる自信よりも、プロセスから生まれる自信を大切にしたいなと思いました。劣等感や優越感から生まれる「人の不幸は自分の幸せ」ではなく、「人の不幸は自分の痛み」である生き方を自分ではしているだろうかと考えました。「競争」は「協走」でありたいなと思いました。上からではなく同じ場所から素直な心で子どもたちをほめたいなと思いました。心に感じたことを生かしていきたいです。山口先生ありがとうございます。



2 / 26 (金) 一人一台タブレットの活用

一人一台ずつタブレットが市内の学校に準備され、いよいよ活用していく運びとなりました。子どもたちが活用するには、教える私たちが理解していないと進められませんので、これまでに研修をしてきました。ICT担当の職員を中心に、今年度は試しながら少しずつ活用していきます。今日は3年生と4年生の教室で活用している場面に出会いました。正しい使用方法を確認しながら進めていきます。



<今週の学校生活から>



★6年生を送る会に向けて、今年は動画撮影による学年発表です。体育館にて各学年が収録しました！



★花ボラの皆様によるプレート作りが進んでいます！家庭科室での色づけやオープン焼きの様子です。できあがりを楽しみます！



★2月の図書館は春を感じるお雛さまバージョンになっています！図書修繕ボランティアの皆様いつもありがとうございます。



★2/27日没後の夕方、運動場の東の空に大きな光を発見！まるで太陽が昇るかのように見事な満月が顔を出したところでした。思わず1枚・・・早すぎる2月の終わりを惜しむかのようにもありませんでしたが、昇っていくお月様に、太陽とはまた違った温かさや力強さを感じました。世界中のどこでもお月様は見られるのかなあ・・・ふと思いました。

<今週の給食>

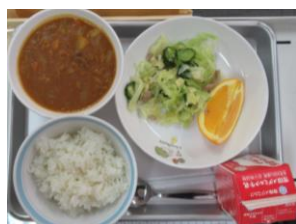
22日の「ぎゅうどん」は楽しみにしていた通りに美味しかったです。つゆもあったのでまさに「つゆだく」でした。26日のセレクト給食も楽しみなセレクトです。私はヒレカツに誘われてAにしました！・・・が、人のものはよく見えるものです。カワハギ竜田揚げや三色団子も一段と美味しそうに見えました。でも、ヒレカツは予想を超える美味でした！（*^▽^*）
今週もおいしい給食をありがとうございました。



2/22 ぎゅうどん
根菜のごま汁
ミニトマト



2/24 さわらの磯辺揚げ
ちぐさやえ
トウモロコシのうすくず汁
コーヒー牛乳の素



2/25 カレーライス
ポテトチップスサラダ
きよみオレンジ



2/26 わかめごはん
菜の花やえ
さわにわん
A: ヒレカツ or B: カワハギ竜田揚げ
A: いがまんじゅう or B: 三色団子